

第 18 回 役員 会議 事 要 旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成19年12月20日（木）13時30分～	学長室		常勤監事 非常勤監事

1. 議 題

(1) 教育研究評議会の審議事項等について

総務・財務担当理事から、議題資料1に基づき、12月26日開催予定の教育研究評議会に諮る審議事項等について説明があり、審議の結果、承認した。

(2) 中期計画の変更認可申請について

連携・評価担当理事から、議題資料2に基づき、医学部附属病院の施設・設備の整備を行うため長期借り入れに伴う担保を変更すること、及び平成20年4月からの教育学研究科改組に伴い学生の収容定員を変更することについて説明があり、審議の結果、原案を了承した。

(3) 産学官連携推進機構の改組について

連携・評価担当理事から、議題資料3及び参考資料に基づき、産学官連携推進活動及び知的財産管理・活用を戦略的に実施するため地域開発共同研究センターと知的財産活用本部を統合連携すること、及び地域の危機管理に関する研究を推進し地域社会の安全・安心に寄与するため危機管理研究センターを設置することについて説明があった。

審議の結果、原案を承認し、平成20年4月改組を目途に進めていくこととした。

(4) 教員免許更新講習への対応について

教育担当理事から、参考資料に基づき、教育職員免許法の改正による「教員免許更新制」の制度化に伴い、文部科学大臣の認可を受け全学体制で教員免許更新講習を開設したい旨説明があった。

審議の結果、これを承認し、今年度末までに具体的な実施体制を整備していくこととした。

2. 報告事項

(1) 香川大学と新疆大学（中華人民共和国新疆ウイグル自治区）との大学間学術交流に関する覚書の締結について

学術担当理事から、報告資料1に基づき、地域貢献の一環として、また、学術国際交流を推進するため、新疆大学と大学間の学術交流に関する覚書を締結する旨報告があった。

なお、標記覚書(案)の詳細についての変更は学長に一任することとした。

(2) 平成18年度国立大学法人別評価結果について

連携・評価担当理事から、報告資料2-1及び2-2に基づき、各国立大学法人の平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果について分析を行った旨報告があり、今後、分析結果を業務運営等の改善に活用し、教育研究の活性化や運営・経営体制の充実・強化を図ることとした。

(3) 監事の監査報告について

常勤監事から、報告資料3に基づき、監査計画により11月に実施した監査結果について報告があった。

3. その他

(1) 国公立大学を通じた大学教育改革の支援(平成20年度公募計画案)について

教育担当理事から、資料1に基づき、本学の教育改革を更に推進させるため、大学教育改革支援プログラム(GP等)への申請を戦略的に行う等の標記計画案を作成した旨発言があった。

なお、学術担当理事から、標記以外の分野の公募計画については、研究企画センターで整理中である旨発言があった。

(2) 高松市との連携協力協定について

連携・評価担当理事から、本学と香川県が締結している学術・研究に関する協定を、高松市とも同様に締結することを検討している旨発言があった。

(3) 中央教育審議会経過報告 「学士課程教育の再構築に向けて」 について

学長から、標記のことについて、研究企画センター教授を陪席させ説明していただく旨発言があった。

研究企画センター教授から、資料2に基づき、標記経過報告について改革の経緯、方向性、具体的な方策等の概要の説明があった。

(4) 平成19年度総合防災訓練について

総務・財務担当理事から、12月14日実施した標記防災訓練の結果について発言があった。

(5) 臨時役員会の開催について

学長から、12月26日に臨時役員会を開催する旨発言があった。

閉会 16時15分